

議会報告会実施報告書

開催日時	平成29年4月18日 19時00分 ～ 20時40分															
開催場所	市民ふれあい会館															
出席議員	(班長) 脇 芳美 (司会) 脇 芳美 (記録) 植原 泰 (議長) 若杉輝久 (班員) 鳥飼年幸, 斉藤義明, 植條敬介, 大前寛乗															
参加市民数	15人 (男性15人, 女性0人)															
実施内容	<p>議会報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開会挨拶 脇 芳美 ・出席議員自己紹介 ・委員会報告 <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 40%;">予算概要</td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 40%;">鳥飼年幸</td> </tr> <tr> <td>総務消防委員会</td> <td></td> <td>大前寛乗</td> </tr> <tr> <td>教育民生委員会</td> <td></td> <td>植條敬介</td> </tr> <tr> <td>市民建設委員会</td> <td></td> <td>斉藤義明</td> </tr> <tr> <td>議会改革のあゆみ</td> <td></td> <td>若杉輝久</td> </tr> </table> ・質疑応答 ・意見交換会 ・閉会挨拶 植原 泰 	予算概要		鳥飼年幸	総務消防委員会		大前寛乗	教育民生委員会		植條敬介	市民建設委員会		斉藤義明	議会改革のあゆみ		若杉輝久
	予算概要		鳥飼年幸													
総務消防委員会		大前寛乗														
教育民生委員会		植條敬介														
市民建設委員会		斉藤義明														
議会改革のあゆみ		若杉輝久														
質疑応答	<p>〈質疑〉 港まつり、踊りを今後も続けていく予定なのか。旧市街地の祭りに府中や松山、王越の市民が参加しないといけないのかとの声もある。続けてするのであれば、また浴衣での参加となっている以上、衣装を統一して揃える予算を考えないといけない。</p> <p>〈回答〉 次回予定は決まっていない。費用が発生するので確認して報告する。</p> <p>〈質疑〉 市政施行75周年ならば港まつりの復活よりも大橋まつりの拡大版にしたほうがいいのか。マンネリ化しているように思えるし、観客も減っているの踊り手も面白くない。予算をかければどうか。</p> <p>〈回答〉 花火を増やすという話も実行委員会が出ていたが、これが目玉といったものは具体的には無かった。観客については折に触れて増えるよう努めている。</p> <p>〈質疑〉 備蓄倉庫についての備蓄方針についての細かい内容、どんなものをどのくらい備蓄していくのか。 7,800人/日というのはどういうことか。現在どのくらい備蓄されているのか。</p>															

〈回答〉 主食やおかずになる物，日用品など。2017年のデータで，合計でアルファ米が3,546食，乾パン等を1,751食や飲料水など，細かい数量は市のホームページに載せてあるが，現在は学校等の避難施設で若干は備蓄しているが十分ではないので今回整備する倉庫に備蓄し，新しい市庁舎にも備蓄していく。

〈回答〉 県の緊急物資備蓄マニュアルで住民が3日程度必要な物資を確保していくという中で，各市町との協議の中で数量を出している。南海地震が起きた時，推定で1万人くらいの避難者が出るであろうと予測しており，その避難者に必要な物資の半分を坂出市が，残り半分以上を県が備蓄しておくということになっている中で7,800食/日の備蓄が必要となっている。

〈質疑〉 備蓄食料にも賞味期限があるが，それが過ぎるようになった時，その備蓄品の入れ替えや期限がきた物をどうするのか。どこが行うのか。

〈回答〉 市で備蓄しているものは期限が来る何か月か前に地区や市が行う防災訓練の際に消費して，また新たに市の予算で備蓄していく。県もそうした形で行う。各地区の自主防災組織で備蓄しているものは，各自主防災組織のお金で入れ替えてもらうことになる。市も災害時の対応は考えているが，実際の災害では何が起きるかわからないので各自で7日分くらいは用意しておいてほしい。

〈質疑〉 政務活動費が余った時はどうしているのか。

〈回答〉 政務活動費は各会派の議員1名につき25万円の割合で会派の口座に交付されているが，その通帳は議会事務局が管理していて，発生する費用の内容が適切かどうかをあらかじめ議会事務局と審議し，適切となったものに対してのみ各会派議員の立て替えた費用の領収書と引き換えに金銭を出していく方法を行っているので，実質後払いとなっている。

意見交換

〈質疑〉 市民病院の跡地をどうされる予定なのか。

〈回答〉 まだ未定だが，あの辺りはコミュニティーゾーンなので市長からは人が集まれる施設を作りたい。民間に処分する予定はないと聞いている。

〈質疑〉 学校給食給食費が5年前の消費税増税時に上がってから値上げしていない。小麦や肉の価格が上がっている中で同じ予算では限界が来ているのでは。原材料を実費負担にしている，給食費を上げない以上しわ寄せは子供の給食の内容に関わってくる。他市の状況を調べていただいて市がもっと助成するように検討してほしい。

〈回答〉 要望ということでお聞きする。議員の間でもその話が出ている。他市との違いで言えば近隣の他市は共同調理場で、坂出市は単独調理場という違いはあるが、学校給食会や教育委員会と検討していくように進めていく。

〈回答〉 他市から転校してきた子供の父兄から一品増やしてくれとの話が出たことがある中で、校長先生も問題意識を持って働きかけていると聞いている。我々も研究していかないといけないと考えている。

〈回答〉 各自治体によって予算の付け方は違いますが、地産地消を進めている地域もある。物価が高騰している中でも子供達に良いものを提供したいジレンマはある。他の自治体の様子を研究して考えていきたい。

民間の保育園の場合、主食は国からの補助がない。他の材料費については国から補助が出ている。ご飯は持参してもらい、おかずは作っている、或いは主食費も含めて全体で給食費を集めているところもある。その補助金の出し方に疑問はあると思っている。

〈回答〉 業者によっては子供に提供するのだから業者が我慢しろということと言われるところもあるが、調理されている方が苦勞しているのも聞いている。学校によっては、PTAから値上げしてもいいという意見も出されたし、学校側の努力で、給食費の未納も減っているので、市民側からと議会側からとで市に働きかけていかないといけないと考える。

〈質疑〉 地元で仕事をするために誘致企業への補助金を行っているがそれは一回だけなのか継続して行っていくのか。

〈回答〉 企業が来たときに1回だけ行っている。地元雇用等の規定をクリアする条件で企業立地促進助成金を交付する。その方法は各自治体で違う（固定資産税を5年間免除したり等）が坂出市では誘致した際に行っているその予算をつけている。

〈質疑〉 坂出市のふるさと納税の状況や増収のために行っていることは。

〈回答〉 非常に少ない収入しかなかったもので、昨年リニューアルした。返礼品の見直しやJTBと提携してカード決済ができるようにしたことで1,500万円ぐらいに増えている。返礼率は30%ぐらい。それでも県内の中では少ないと思うので坂出ブランドもあるのもっと何かを行っていかないといけない。

〈質疑〉 空き家対策と言われているが、市営住宅の空き家が多い部分はどうして行くのか。取り壊して新しくしたり、まとめたりしていっ

てはどうか。

〈回答〉 建設課が対応していて、市営住宅の長寿命化といった対策の中で廃止とか別棟の市営住宅に移っていただくといった統廃合も少しずつではあるが行っている。住居者の同意も必要なのでなかなか難しいがそういった方向には進んでいる。